

A016530 令和 5 年度 事業報告等

第 1 公益目的事業 県民の健康寿命の延伸に係る事業

1 歯科医学・歯科医療の進歩発展活動

(1) 歯科医療総合対策事業

【事業内容】

ア 本事業は関係団体との情報交換や情報の共有化を促進し、成熟した公益性に基づく歯科医師会の構築と、各歯科医師会間の平準化を行い、県民への安定した医療水準による歯科医療を提供する。もって、種々の情報を会員に周知し、県内歯科医師の医療水準の向上を図るものである。

令和 5 年度の関東地区歯科医師会会長・専務理事・事務局長会議、関東地区歯科医師会役員連絡協議会は栃木県が当番県にて開催された。

令和 5 年度関東地区歯科医師会会長・専務理事・事務局長会議

日 時：令和 5 年 7 月 13 日（木）

(1) 会 議：午後 2 時～午後 4 時 30 分

(2) 懇親会：午後 4 時 45 分～午後 6 時 15 分（中国飯店市ヶ谷店）

場 所：歯科医師会館 3 階 東京都歯科医師会 第 1 会議室

出席者：村山会長、森島専務理事、大河原次長

令和 5 年度関東地区歯科医師会役員連絡協議会

日 時：令和 5 年 9 月 28 日（木）

(1) 受付開始：午後 12 時 30 分～

(2) 分科会：午後 1 時 30 分～午後 3 時

(3) 全体協議会：午後 3 時～午後 4 時

(4) 懇親会：午後 4 時～午後 5 時 30 分

場 所：宇都宮東武ホテルグランデ（栃木県宇都宮市）

出席者：村山会長、井田副会長、高瀬常務理事、高橋常務理事、斉藤常務理事、佐野常務理事、遠藤理事、高橋理事、高井理事、久保田理事、割田監事、落合監事、六本木事務局長

◎分科会及びテーマ

分科会	テーマ
第 1 分科会 (会長部会)	人口減少社会における歯科医師会の在り方、運営について
第 2 分科会 (災害・医療管理・広報部会)	未知なる感染症によるパンデミックへの対策及び新型コロナウイルス感染症への取り組みについて
第 3 分科会 (地域保健部会)	国民皆歯科健診への取り組み～現状と展望について～

イ 本会では最新の歯科医療を県民に提供するため、各種研修会並びに学会等に参加し、歯学並びに歯科医業の推進に資する最新医療の情報収集に努めており、第 44 回全国歯科保健大会（秋田県開催）の視察を行った。

ウ 警察の諸活動に関する協力では、本会会員が警察歯科医として、事件、事故等の際の身元確認作業に従事しており、災害時の救急医療活動や検視活動に対応すべく、各種研修会等へ参加し、スキルアップを図っている。また平成 28 年度より、警察庁及び日本歯科医師会からの通達に則り、群馬県警と合同身元確認研修会を開催し、相互のスキル

アップ及び作業の理解に努めている。また、群馬県死因究明推進協議会へも委員として参加し医科分野や行政、県警との連携を図っている。

令和５年度群馬県歯科医師会・群馬県警察合同身元確認訓練研修会

日 時：令和５年１１月１２日（日）午前９時～午後１時３０分

場 所：群馬県歯科医師会館 ５階大ホール・４階第２会議室

出席者：群馬県歯科医師会会員１２名、群馬県警察本部および地区警察官２４名
群馬県歯科医師会役員担当委員７名、群馬県歯科技工士会・群馬県歯科衛生士会６名、県歯事務局２名 総数５１名

令和５年度群馬県警多数死体取扱い訓練

日 時：令和５年６月２６日（月）午後１時～３時

場 所：旧前橋市立商業高校体育館等

出席者：遠藤理事、高橋委員長、丸茂委員、事務局一倉課長、松本係長

令和５年度群馬県警察医会研修会

日 時：令和５年９月３０日（土）午後３時～午後５時

場 所：前橋市商工会議所会館

出席者：高橋委員長、丸茂委員、小菅委員、黒田委員

令和５年度群馬県振込詐欺等根絶協議会

日 時：令和５年７月１４日（金）

場 所：群馬県産業技術センター２階大会議室

出席者：遠藤理事

隔年開催されている警察歯科医全国大会、都道府県歯科医師会災害・警察歯科担当理事連絡協議会、群馬県警察医会研修会、群馬県総合防災訓練、五師会における災害時の医療救護活動に関する打合せ会、五師会災害医療研修会、群馬県主催災害コーディネーター研修会等に参加し情報収集にあたっている。

エ 新型コロナウイルスやＨＩＶウイルス感染、また、ドメスティック・バイオレンスに対し、日本ＨＩＶ歯科医療研究会や医療機関における虐待対応力強化研修会、群馬県健康長寿社会づくり推進課主催の会議等に参加し、情報収集を行っている。また、平成２９年度より運営されたＨＩＶ歯科医療ネットワークの運営においては、県健康長寿社会づくり推進課やＨＩＶ診療拠点病院等が開催するネットワーク参加歯科診療所向けの研修会に参加した。

令和５年度群馬県感染症対策連絡協議会役員会・総会・特別講演会

日 時：令和５年６月１６日（金）午後６時４５分～午後８時３０分

場 所：ＷＥＢにより開催

出席者：遠藤理事

オ 平成２８年度から実施されている群馬県後期高齢者医療広域連合における歯科健診事業について、令和５年度においては例年通り８月～１２月の期間で実施した。

対象者：３１，６６１人 受診者数：５，３２３人、受診率：１６．８％

カ 平成２９年度から実施されている群馬県市町村職員共済組合における歯科健診事業について、令和５年度においては例年通り８月～１２月の期間で実施した。

対象者：５，２４１人 受診者数：１，０１２人、受診率：１９．３％

キ 令和元年度から実施されている群馬銀行健康保険組合における歯科健診事業について、令和５年度においては例年同様に７月～１２月の期間で実施した。

対象者：４，４３４人 受診者数：８４人、受診率：１．９％

【対応委員会】

当事業ア、イは本会役員および各委員会委員があたっている。また、事業ウ、エは本会役員および歯科医療総合対策委員会、地域保健委員会公衆衛生部会等があたった。事業オ、カ、キは関係団体と協議を実施した。

（２）医療管理事業

【事業内容】

ア 第５次医療法改正により平成１９年４月１日より無床診療所にも「医療の安全管理のための体制の確保」が義務付けられた。この事により本会では医療安全技術向上に関する研究ならびに会員指導はもとより、群馬県医療安全相談センターや消費生活センター等と密接に連携をとりつつ、医療相談や苦情等に的確に対応し、一方、歯科診療所における様々な医療安全管理に関する情報を群馬県内のすべての会員歯科診療所に提供することにより、医療事故の防止や医療訴訟の軽減を図っている。

県民、会員、諸団体より寄せられる医療相談や苦情等に的確に対応し医療事故や医療訴訟の軽減を図っている。相談者の対象は限定しておらず広く県民に開放している。

令和５年度は、当会において一般県民からの歯科相談１４２件を受け付けた。

歯科医療相談件数

(件)

年度 項目	３０年度	元年度	２年度	３年度	４年度	５年度
相談件数	１０３	９５	１７５	１５２	１５０	１４２
月平均件数	８．６	７．９	１４．６	１２．７	１２．５	１１．８

イ 歯科医療安全研修の開催

歯科医療関係団体と群馬県が連携し、歯科医業を行う医療機関等における医療安全の確保を効率的に推進するとともに、安全で質の高い歯科医療提供体制を整備する為に平成２２年７月に群馬県歯科医療安全推進検討会が設置された。本検討会は群馬県、群馬県歯科医師会、群馬県歯科技工士会、群馬県歯科衛生士会の４者によって構成され、検討会では年１～２回の研修会を開催しており、開催テーマは①事故予防、院内感染予防②事故発生時の対応、③医療紛争への対応の３つのテーマについて実施している。

令和５年度は、感染症対策等の院内感染予防対策に係わる研修会及び「歯科外来診療環境体制加算の施設基準」に係わる研修として、「偶発症等に対する緊急時の対応」等医療安全対策に係わる研修会を開催した。

令和５年度第１回歯科医療安全研修会

日 時：令和５年１０月２１日（土）午後７時～午後９時

場 所：群馬県歯科医師会館４階第２会議室

講 師：東京ＨＩＶデンタルネットワーク代表

鈴木歯科クリニック 院長 鈴木治仁 先生

演 題：「歯科治療と院内感染対策～ＨＩＶ感染症より怖い梅毒そしてCovid１９感染症で考えた事～」

出席者：４１名

令和５年度第２回歯科医療安全研修会

日 時：令和６年２月３日（土）午後７時～午後８時３０分

場 所：群馬県歯科医師会館 5 階大ホール
講 師：高崎総合医療センター 歯科口腔外科部長
 栄養・免疫システム研究室長 稲川元明 先生
演 題：「偶発症等に対する緊急時対応」
出席者：161名

ウ 医療安全対策部会および郡市区歯科医療安全対策担当理事（者）連絡協議会開催
令和5年4月～令和6年3月末まで6回開催。郡市区歯科医療安全対策担当理事（者）
連絡協議会については、医療管理委員会と合同にて開催した。

郡市区歯科医師会「医療管理」および「歯科医療安全対策」担当理事（者）連絡協議会
日 時：令和6年2月29日（木）午後7時～午後9時
場 所：群馬県歯科医師会館 4 階第2会議室
1. 報告と提供資料：
2. 医師賠償保険支払事例報告
3. 相談対応事例と解説
(1) 各郡市区の現況について
ア. 医療管理アンケート結果について
イ. 医療安全アンケート結果について
ウ. 医療管理委員会・歯科医療安全対策部会に対しての要望
エ. その他の協議報告事項

エ 外部会議・研修会等参加報告

群馬県健康福祉部医務課主催の会議や日本歯科医師会主催の連絡協議会・講演会等、関
係団体との情報交換などを目的とした会議

日本歯科医師会主催 令和5年度医療事故調査制度研修会
日 時：令和6年1月27日（土）午後4時～午後6時30分
場 所：WEB による開催
講 演：「医療事故調査制度」の概要・課題
 －現状報告と今後に向けて－
研 修：（1）医療事故発生時の初期対応及び院内調査、解剖・A i
 （2）初動から調査へ～解剖（A i）を含む
 －歯科診療所の場合－
 （3）病院歯科における院内調査
 －解剖・A I Wを中心に－
 （4）医師会との連携について
 （5）Q & Aセッション
出席者：高橋常務理事他事務局1名

群馬県歯科技工士会主催 令和5年度群馬県歯科医療安全研修会
日 時：令和6年2月18日（日）午前10時～午後1時
場 所：群馬県生涯学習センター
講 師：株式会社ラボコミュニケーションズ 代表取締役
 佐野 隆一先生（日技認定講師）
演 題：歯科医療安全の視点から考える
 良質補綴のためのアナログとデジタルのポイント』
I 補綴装置の品質と感染予防
II 補綴装置に関わるトラブル発生時と医療紛争への対応
III システムとして関わるデジタル活用事例
出席者：高橋常務理事

群馬県歯科衛生士会主催令和5年度歯科医療安全研修会

日 時：令和6年2月25日（日）午後1時30分～午前3時30分

場 所：群馬県歯科医師会館4階第2会議室

講 師：群馬県立精神医療センター 感染対策室

感染管理認定看護師 打木洋行 先生

演 題：「感染対策の基礎 ―正しい対応を理解する―」

出席者：遠藤理事

令和5年度群馬県医療安全推進協議会

県医療安全センターにおける事例の検討

日 時：令和6年3月4日（月）午後7時～午後8時30分

場 所：WEBにより開催

出席者：高橋常務理事

オ 本会では労働安全衛生法で定められた歯科医院内エックス線装置の安全確認のために、サーベイメーターを2台保有している。これを10郡市区歯科医師会に貸出し、持ち回りで各歯科医院の放射線漏洩調査、被ばく防止に努めている。

令和5年度は、延べ20か所の郡市区歯科医師会に貸出しを行った。

カ 「歯科医院経営セミナー」は、昨年度に続き中止とした。

キ 新会員および入会3年以内の未受講者を対象とし、倫理、保険診療の留意点等を主体に、歯科医療研修会（新会員オリエンテーション）を開催した。

第1回新入会員研修会 令和5年 5月18日（木）午後7時30分 出席者7名

第2回新入会員研修会 令和5年11月10日（水）午後7時30分 出席者5名

ク 医療管理情報は、効率的かつ合理的な医院経営を目指すために必要不可欠である。担当者からの県歯医療管理部会情報の周知徹底と各地区の情報について調査、協議を行うため、郡市区医療管理担当者連絡協議会を毎年開催している。本年度は、昨年同様医療安全対策部会と合同開催とした。

日 時：令和6年2月29日（木）午後7時～午後9時

場 所：群馬県歯科医師会館4階 第2会議室

ケ 日本歯科医師会が主催する全国11の国税局と沖縄国税事務所それぞれの管内で開催される各都道府県歯科医師会担当役員との協議会「関東信越国税局管内税務指導者協議会」が毎年開催され、本年は担当県である埼玉県で開催された。

日 時：令和5年11月16日（木）午後2時～午後5時

場 所：パレスホテル大宮

出席者：遠藤理事

【対応委員会】

当事業ア～エは歯科医療安全対策部会8名および歯科医療相談室員4名があたり、オ～ケは医療管理部会5名があたった。

（3）学術事業

【事業内容】

ア この事業は最新の医療水準に適合した良質で安全な歯科医療を県民に提供するため、歯科医療関係者に対する学術研修事業を実施した。

令和5年度は下記研修会を開催した。

日 時：令和6年3月3日（日）午前10時～11時30分

場 所：群馬県歯科医師会館 4階第2会議室

演 題：「デジタルデンチャー最前線」

講 師：東京医科歯科大学 口腔デジタルプロセス学分野 教授 金澤 学 先生

出席者：32名

イ 本会では平成22年度に策定された群馬県保健医療計画に則り、がん、脳卒中、急性心筋梗塞、糖尿病の4疾病に対する医療連携を推進した。がん対策としては口腔がんを取り上げ、その早期発見は生活の質の保持のためには必要不可欠であり、そのために有効な口腔がん検診は社会的にも必要性が明示されている。県民に対し確実な検診を実施するためには、郡市区で実施されている口腔がん検診がきわめて有効なため、その助成を行い、日常診療の中で県民の口腔内を直接診査する歯科医療従事者の口腔がんを含む口腔粘膜疾患に対する知識の維持・向上を目的としてがん対策推進研修会を開催した。

日 時：令和5年12月3日（日）午前10時～11時30分

場 所：群馬県歯科医師会館 4階第2会議室

演 題：「もう一度再点検！「口腔がん」早期発見のための基礎知識」

講 師：日本歯科大学生命歯学部口腔外科学講座 主任教授 里見 貴史 先生

出席者：50名

ウ スポーツの現場における選手の口腔領域の外傷および運動能力の維持向上をはじめとして、県民のスポーツを通じた健康づくりを支援できる歯科医療従事者を育成することを目的として群馬県歯科医師会スポーツ歯科医学推進研修会を開催した。

日 時：令和6年2月24日（土）午後7時～午後8時30分

場 所：群馬県歯科医師会館 4階第2会議室

演 題：「選手や愛好家とそれを支える関係者を支援するためのスポーツ歯学」

講 師：東京医科歯科大学大学院 医歯学総合研究科咬合機能健康科学分野 講師

スポーツサイエンス機構 スポーツ医歯学診療センター 講師

東京医科歯科大学病院 スポーツ歯科外来 診療科長

中禮 宏 先生

出席者：24名

エ 歯科治療の中では障害者や有病者に限らず高齢者から小児にいたるまで、救命処置を必要とする事態が起こることは想定しうる。歯科治療のみでなく日常生活における、もしもの時のために1次救命処置の技術を習得することは、県民に安全な医療を提供するために有用性がきわめて高いと考えられるため、歯科・口腔外科ECCトレーニングサイトのAHA・BLSコースを開催した。

日 時：令和5年9月17日（日）午前9時～午後5時

場 所：群馬県歯科医師会館 5階大ホール

出席者：9名

オ 県内において最新の学術情報を医療圏ごとに共通認識をするとともに、いかに県民に良質な医療を提供し、健康増進および生活の向上に繋げるかを検討するため、郡市区歯科医師会学術担当者連絡協議会を開催する予定であったが、新型コロナウイルス感染状況を鑑み、資料のみ配布をさせて頂いた。

【対応委員会】

当事業は、学術委員会5名があたった。

(4) 地域保健事業

【事業内容】

ア 本会では、各委員会で各事業に準拠した独自のコンセプトを持って事業を推進しているが、本会内で各事業コンセプトの集約化を図り、より良い地域歯科保健活動を構築するため会議を行い、その結果を将来的ビジョンに繋げ県内に於ける地域歯科保健の普及啓発を図るため、歯科保健主催者会議を開催している。本会議は、県内における地域歯科保健事業の推進にあたり、県健康長寿社会づくり推進課や教育委員会など関連した行政、諸団体と年間事業の打ち合わせを行い、事業の円滑化を図っている。

歯科保健主催者会議（令和5年5月11日（木））

イ タバコの煙中の物質は歯の周囲組織を破壊に導き、また、歯周病による歯の喪失や歯周病と糖尿病との間の相関関係が明らかにされている。最近の疫学的研究により喫煙は本人のみならず受動喫煙においても歯や歯周組織と全身の健康と密接な関係があることが明らかとなっている。

群馬県との共同主催の受動喫煙や禁煙をテーマにした動画を公共機関のデジタルサイネージで放映し、広報活動を行った。

エ 本会は地域保健事業の確立を図るため、必要な関係団体との連携および公衆衛生活動を通じ、県民の歯科口腔保健の向上を図る。

令和5年度の県民公開講座については、新型コロナウイルス感染状況も落ち着いてきたので、感染対策を行いハイブリッド形式で実施した。

県民公開講座（歯と口の健康週間）

日 時：令和5年6月3日（土）午後2時～

場 所：群馬会館ホール

講 師：前橋赤十字病院 病院長補佐兼糖尿病・内分泌内科部長
上原 豊 先生

演 題：「糖尿病と歯周病の関係について」

出席者：会場25名、WEB13名

群馬県歯科保健大会（表彰式典）

日 時：令和5年12月12日（火）午後13時～

場 所：表彰式典会場 群馬会館ホール

出席者：310名

県民公開講座

日 時：令和5年11月18日（土）午後2時～4時

場 所：群馬会館ホール

講 師：筑波大学 人間学 教授 山田 実 先生

演 題：「健康寿命延伸とフレイル対策」

出席者：会場28名、WEB33名

オ 健康日本21における基本的な方向の一つに「健康寿命の延伸と健康格差の縮小」が掲げられ、これを実現するためには、高齢者や要介護の在宅医療・口腔機能の維持・向上と周囲の支援が重要である。また、そのなかで、周術期における口腔機能管理の推進、栄養サポートチームによる食べられる口腔の管理の推進など、口腔機能の維持管理を行う上で、チーム医療における多職種連携推進の重要性は益々高まっている。

令和5年度 群馬県歯科医師会認定口腔ケアワーカー研修会

新型コロナウイルス感染状況を鑑み中止とした。

在宅歯科医療に関する研修会（本事業は、群馬県地域医療介護総合確保基金事業）
新型コロナウイルス感染状況を鑑み中止とした。

カ 令和５年度歯科口腔機能管理等研修事業（群馬県健康福祉部健康長寿社会づくり推進課委託事業）

近年、周術期に口腔管理を行うことで入院日数が減少すること、口腔ケアが誤嚥性肺炎の発症予防になること、歯周病患者に糖尿病の発症リスクが高いこと等、口腔の健康が全身の健康にもつながるといった知見が得られており、医科歯科連携の取組として、口腔ケアを含む歯科口腔機能管理の重要性は増している。そこで、歯科医療機関の歯科専門職（歯科医師、歯科衛生士等）による、医療・介護関係職種を対象とした基本的な口腔ケア等の研修を、群馬県介護支援専門員協会の協力を得て企画した。なお、研修会は、歯科医師会ホームページ上に収録した動画を閲覧できるように開催した。

（研修内容）

介護保険施設等における介護関係職種（介護支援専門員等）を対象とした一般的な口腔ケアや歯科との連携等に関する研修

介護関係職種のための口腔機能管理研修会企画会議

日 時：令和５年８月２４日（木）午後７時

場 所：群馬県歯科医師会館 ２階会議室、自宅・自院

出席者：佐野常務理事、松本委員、福島委員、落合委員、井田委員

介護関係職種のための口腔機能管理研修会企画会議

日 時：令和５年１０月４日（水）午後７時

場 所：群馬県歯科医師会館 ２階会議室、自宅・自院

出席者：佐野常務理事、松本委員、福島委員、落合委員、井田委員

介護関係職種のための口腔機能管理研修会企画会議および収録

日 時：令和５年１２月２１日（木）午後６時３０分

場 所：群馬県歯科医師会館 ２階会議室

出席者：佐野常務理事、松本委員、福島委員、落合委員、井田委員

介護関係職種のための口腔機能管理研修会収録

日 時：令和５年１２月１４日（木）午後７時３０分～

場 所：群馬県歯科医師会館 会長室

出席者：村山会長、佐野常務理事

介護関係職種のための口腔機能管理研修会

ホームページ上で閲覧した期間（令和６年１月１９日～令和６年２月１６日）

キ ８０２０達成者追跡調査及び表彰

本事業は本県の８０２０達成者を把握するとともに、今後の８０２０運動の推進及び歯科保健対策の基礎資料を得ることを目的としている。令和５年度は、本会事業として満８０歳以上の方を対象として実施した。

令和５年９月、標記事業を群馬県下の歯科医院（群馬県歯科医師会会員）の協力の下に実施し、１，３４８人の８０２０達成者の報告を受けた。

達成者数

年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
実数	1, 146	1, 319	1, 348

ク 日本国内のがん患者が統一した医療連携体制のもと、がん治療に関わる口腔機能管理を主体とした歯科治療を円滑に受けられるよう、日本歯科医師会・国立がん研究センター医科歯科医療連携事業が平成22年度から行われている。群馬県歯科医師会では県内のがん診療連携拠点病院等との医療連携の充実を図ることも目的として、全国共通がん医科歯科連携講習会を毎年開催しており、令和5年度は以下のとおり開催した。

がん医科歯科連携研修会

日 時：令和6年2月18日（日）午前9時30分～午後0時30分

場 所：群馬県歯科医師会館 4階第2会議室

講 師：教材DVD閲覧による研修

出席者：29名

（本事業は、群馬県地域医療介護総合確保基金事業として実施）

【対応委員会】

エ.を除き当事業は公衆歯科衛生部会の5名あたった。エについては公衆歯科衛生部会5名及び群馬県学校歯科医会で対応した。

（5）情報管理事業

【事業内容】

ア この事業は新聞・ラジオ等のメディアを利用して、継続的かつ適時適切な歯科情報の発信を行うことにより、歯科保健の重要性を県民に啓発し、歯科受診率の向上を図る。また、歯科疾患の予防と定期的な歯科健診の有用性を周知し、県民の健康増進に寄与する。さらに、本会における地域歯科保健活動等を広報し、県民との信頼関係を充実させることにより良質な歯科医療の提供にも寄与する。

令和5年度においてはエフエム群馬にて「ラジオデンタルヘルス通信」を毎月2回、計24回放送しており、当該年度放送のテーマ内容は次のとおりである。

日程	氏名	テーマ
令和 5年 4月 7日	森島専務理事	・感染症における歯科の重要性 ・口腔内の細菌と全身疾患について
令和 5年 4月 21日		
令和 5年 5月 5日	医療管理委員会 堀口先生	・何でもないときこそ歯医者に行こう part1 ・何でもないときこそ歯医者に行こう part2
令和 5年 5月 19日		
令和 5年 6月 2日	学術委員会 高志先生	・歯科医院にもおくすり手帳をご持参ください
令和 5年 6月 16日	学術委員会 竹内先生	・舌、ペロについて、口の中での正しい位置について
令和 5年 7月 7日	保険委員会 中嶋先生	・ご自身本来の歯の白さを取り戻そう
令和 5年 7月 21日	保険委員会 齋藤先生	・こどものお口の成長に合わせた食事とお口のケア
令和 5年 8月 4日	地域保健委員会 松本先生	・学校歯科健康診断について ・歯科と食育について
令和 5年 8月 18日		

令和 5 年 9 月 1 日	高瀬常務理事	・ ひみこのはが いーぜ 前半 ・ ひみこのはが いーぜ 後半
令和 5 年 9 月 1 5 日		
令和 5 年 1 0 月 6 日	高橋常務理事	・ 歯科医院における感染対策 前半 ・ 歯科医院における感染対策 後半
令和 5 年 1 0 月 2 0 日		
令和 5 年 1 1 月 3 日	中内歯科医長	・ 障害のある方への歯科診療 前半 ・ 障害のある方への歯科診療 後半
令和 5 年 1 1 月 1 7 日		
令和 5 年 1 2 月 1 日	佐野常務理事	・ かかりつけ歯科医と健康寿命 前半 ・ かかりつけ歯科医と健康寿命 後半
令和 5 年 1 2 月 1 5 日		
令和 6 年 1 月 5 日	村山会長	・ 昨年の振り返り ・ 今年の抱負
令和 6 年 1 月 1 9 日		
令和 6 年 2 月 2 日	女性活躍 眞塩先生	・ 日常の診療や健診を通して気付くこと
令和 6 年 2 月 1 6 日	女性活躍 吉川先生	・ 親知らずは抜いたほうが良いのか？
令和 6 年 3 月 1 日	高松副会長	・ 体の健康を守る口腔ケア 前半 ・ 体の健康を守る口腔ケア 後半
令和 6 年 3 月 1 5 日		

イ 本会では群馬県歯科医師会誌「群歯」の発刊を通じて、歯科医師会活動を県民並びに県行政及び県内の歯科医師に周知すると共に、会員相互の情報共有の充実を図っている。発刊は令和6年3月で710号となる。また配布先は会員のみならず、群馬県健康福祉部各課、群馬県教育委員会、関東信越厚生局、群馬県医師会、群馬県薬剤師会、上毛新聞社等メディア、日本歯科医師会をはじめとする各県歯科医師会等に送付している。

更に、会員相互の情報共有の充実を更に高め、県民へのより良質な歯科医療の提供を機軸とする会員専用誌「群歯プラス」を平成24年度より発刊している。

ウ 本会では群馬県歯科医師会ホームページを通じて、会員相互の情報共有の充実を図り、県民への良質な歯科医療の提供に寄与すると共に適正適切な歯科情報の発信を行っている。

現状のホームページでは、県内歯科診療所の検索、休日診療の案内、歯科相談受付、歯科関連情報、関係機関へのリンク等を掲示している。

【対応委員会】

当事業は情報管理委員会4名があたった。

（6）保険事業

【事業内容】

ア 歯科医療機関において適正な保険診療を実施することにより、医療者と医療受給者との保険診療に対する信頼性が構築され、結果として県民は良質な歯科医療を受給することができる。このことから、本会では社会保険、国民健康保険および介護保険に対する調査、研究、ならびに会員等に対する保険運用に関する指導を適切に行なうことにより、適正な保険診療体制の確立を図っている。

主な事業としては、全国社会保険指導者研修会（令和5年10月16日（月）出席者2名 日本教育会館）、関東地区歯科医師会審査員連絡協議会（令和5年11月2日（木）出席者4名 日歯会館）への参加、ならびに厚生労働省や日本歯科医師会からの通知や冊子等から保険診療に関する最新情報を入手して、保険委員会、会員専用誌「群歯＋（プラス）」、群馬県歯科医師会ホームページ等を通じて、歯科医師に周知をしてい

る。さらに、社会保険診療報酬支払基金群馬支部および群馬県国民健康保険団体連合会の両審査支払機関、関東信越厚生局および群馬県健康福祉部介護高齢課等と協議を行うとともに、行政主体の社会保険医療担当者の個別指導に立ち会い、誤りのない保険診療報酬算定方法や療養担当規則に則った保険診療に関する情報を速やかに歯科医師に提供をしている。

また、令和5年9月19日（火）に関東信越厚生局群馬事務所の南二郎指導医療官を迎えての「令和5年度保険講習会」開催を行った。

加えて、昨年度より新規事業として取り組んでいる新潟・群馬・長野県歯科医師会社会保険担当者連絡会議について、令和5年9月30日（土）に長野市にて、令和6年2月24日（土）には、新潟市にて開催され、当会においても出席し懇談を行った。

イ 本会では2年毎に行われる診療報酬改定に伴い、適正な保険診療を実施するために「保険診療の手引き」を作製し、歯科医師等に配付をすることにより、県民に対し適正な保険診療に基づく良質な歯科医療を提供している。（令和5年度は診療報酬の非改定年のため非発行）

ウ 令和6年度が診療報酬の改定年となるため、歯科医師等への適切な保険情報等の提供を目的として、併せて、県民への良質な歯科医療の提供を行うことを目的として、郡市区歯科医師会保険担当者および県歯保険関係者による合同協議会を令和6年3月21日（木）に行った。

【対応委員会】

当事業は、保険委員会16名（医療保険部会13名、介護保険部会6名、併任有）があたった。

（7）女性活躍推進委員会

【事業内容】

ア 児童虐待防止への取り組み

児童相談所への相談件数は年々増加の一途を辿り、児童虐待防止は社会全体で取り組むべき課題とされている。また児童虐待防止法第4条において、歯科医師も職務上児童虐待防止を発見しやすい職種と明記されている。

令和5年度は、児童虐待の現状について会員の認識を深め、歯科医療従事者としての対応について研修することを目的として、下記の講演会を行った。児童虐待防止への取り組みをより広めるために、当会会員の他に歯科衛生士会と私立幼稚園協会への周知を行った。

児童虐待防止講演会

日 時：令和6年3月16日（土）

場 所：群馬県歯科医師会館 5階ホール

講 師：小笠原和美先生（警察大学校特別捜査幹部研修所長）

演 題：「子どもを性暴力・虐待から守る～大人・医療者に期待すること」

対 象：歯科医師（未入会者含む）、歯科衛生士およびスタッフ、教育関係者等

出席者：68名（歯科医師43名、歯科衛生士・スタッフ12名、教育関係者等8名）

イ 男女共同参画への取り組み

この事業は、今後の女性歯科医師の増加をふまえ、歯科医師会における男女共同参画を進め、同時に女性歯科医師の活躍推進および入会促進を行うことを目標にしている。そのための取り組みとして、機関誌「群歯」に「女性活躍推進だより」、および「活躍する郡市区の女性歯科医師」の2つのコラムを開設している。

また、令和５年に内閣府調査の一環として日本歯科医師会で行われた「女性の政策・方針決定参画状況に関する調査」への協力を行った。調査結果により、群馬県歯科医師会における女性役員・委員数等は全国平均よりも高い水準にあることが確認できた。

また令和５年度は、女性歯科医師を対象とした研修会、および合同女性委員会（本会女性役員・委員、諸組織女性役員、郡市区女性役員）研修会を開催した。

令和５年度女性歯科医師研修会

日 時：令和５年１０月１１日（水）午後７時～午後８時３０分
場 所：群馬県歯科医師会館４階第２会議室およびWEB併用のハイブリッド形式
講 師：ゆりの木歯科医院院長 竹末 寿子先生
内 容：「女性歯科医師だからこそできる三方よしの医院経営」
出席者：５６名

令和５年度合同女性委員会

日 時：令和５年１１月１６日（土）午後６時～午後９時
場 所：ホテルラシーネ前橋
講 師：労働衛生コンサルタント・沼田利根歯科医師会理事 浅沼 美香先生
内 容：「働く女性のメンタルヘルス」
出席者：３５名

ウ 外部会議および学会・研修会等の参加報告

児童虐待防止に関する研修会の受講、群馬県健康福祉部および生活子ども部主催の外部会議、また群馬大学が主催する母子保健に関する学会に出席した。

第６１回子ども虐待防止セミナー

日 時：令和５年６月１５日午後１時～午後４時
場 所：Web開催
主 催：社会福祉法人子どもの虐待防止センター
内 容：「日常生活に生かすトラウマケア～トラウマインフォームドケアとARCCのしくみ」（小児期虐待体験の脳と身体への影響等）
出席者：久保田理事、堀口部員

令和５年度食育推進会議への出席

日 時：令和５年７月２１日（金）午前１０時～１１時３０分
場 所：群馬県庁（健康福祉部）
出席者：久保田理事

令和５年度群馬県小児保健会

日 時：令和５年８月３１日（木）午後１時～午後４時
場 所：群馬会館
出席者：久保田理事、田村部長

令和５年度群馬県母性衛生学会

日 時：令和５年１２月２日（土）正午～午後５時
場 所：群馬大学ミレニアホール
出席者：久保田理事、堀口部員

令和５年度要保護児童対策協議会

日 時：令和６年３月１９日（午後２時～午後４時）
場 所：群馬県庁（生活子ども部）
出席者：久保田理事

【対応委員会】

当事業は女性活躍推進委員会 8 名があたった。

歯科医療従事者等の育成活動

(1) 歯科助手講習会の開催

【事業内容】

本会は、群馬県下の会員診療所に勤務している歯科助手、受付事務者及び公募による一般参加者等を対象とした歯科助手講習会を開催する。診療介助及び受付事務等の業務をより円滑に効率的に遂行させるとともに、職務の自覚と責任を持たせるべく歯科助手講習会を開催している。

歯科助手講習会受講者数 (人)

年度 項目	28年度	29年度	30年度	元年度	4年度	5年度
会員従業員	46	52	33	28	40	35
一般県民	2	1	0	0	1	0
計	48	53	33	28	41	35

【対応委員会】

当事業は、医療管理部会 4 名があたる。

(2) 群馬県高等歯科衛生士学院

【事業内容】

平成 23 年 8 月に「歯科口腔保健の推進に関する法律」が施行され、平成 25 年 4 月には「群馬県歯科口腔保健の推進に関する条例」が制定された。この条例に基づき、平成 26 年度より「群馬県歯科口腔保健推進計画」が策定され、これからますます歯科診療において歯科衛生士の果たす役割は大きくなった。しかしながら、県内歯科診療所においてはまだまだ歯科衛生士の充足数が足りていないのが現状である。また訪問歯科衛生指導など、「生活の場」での歯科衛生士の役割も評価されてきている。

本学院の教育は本会会員が主な教育を担っており、教育面では充実した最新の医学水準に則った講義を受けることが出来る。有能な歯科衛生士を育てることは必要かつ重要であり、本会定款第 4 条の目的に合致する社会貢献事業である。

本学院は昭和 43 年 5 月に本会にて設立した県内で最も歴史のある歯科衛生士養成所である。卒業生は総数 2,394 名を数え、県市町村の行政機関や群馬大学附属病院、県立小児医療センター、県内外の歯科診療所等でデンタルスタッフの一員として、地域の人々の口腔衛生の向上をめざして、各々が歯科衛生業務に誇りをもちながら、リーダー的な立場で活躍している。

現在本学院では修業年限を 3 年とし、1 学年 50 名、総定員を 150 名としている。修了者には専門士（医療専門課程）の称号と歯科衛生士国家試験受験資格が与えられる。第 33 回歯科衛生士国家試験では、本学院より 60 名が受験し 54 名が合格した。本学院の合格率は 90% であった。また、令和 5 年度卒業生 60 名に対し、求人数は 575 名（9.58 倍）となっている。

群馬県高等歯科衛生士学院 国家試験合格率(人・%)

年度 項目	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
受験者数	51	45	53	40	34	60
合格者数	51	44	48	40	32	54
合格率	100	97.8	90.5	100	94.1	90.0
全国平均 合格率	96.2	94.3	93.3	95.6	93.0	92.4

過去5年間の求人件数推移(人)

年度 件数	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
求人件数	556	534	453	612	626	575

【対応人員】

当事業は、教職員数43名があたった。(令和5年度)

【許認可等】

歯科衛生士養成所の指定(歯科衛生士法(昭和23年法律第204号)第12条第2号)厚生労働大臣

3 県民歯科医療の確立に関する事業

【事業内容】

(1) 群馬県歯科総合衛生センター(心身障がい児(者)歯科診療事業受託事業)

【事業内容】

本会では、昭和49年に本会会館内に群馬県歯科総合衛生センターを開設し、群馬県からの委託事業として心身障がい児(者)の歯科診療を行っている。平成26年度より歯科医師1名(歯科医長)を常勤とし、東京歯科大学、昭和大学、群馬県小児医療センターより障害児(者)歯科学会の認定医・指導医等の資格を持つ歯科医師及び歯科麻酔学会の認定医・専門医の歯科麻酔医の派遣を受け、群馬大学附属病院や前橋赤十字病院、高崎総合医療センター等の協力を得ながら、歯科診療を通して心身障がい児(者)の口腔機能維持・向上に努めている。また、歯科治療に不安を感じることなく治療を受けることができ、通院の負担を軽減したいというご家族の要望を受け、静脈内鎮静法による歯科治療を実施している。また、平成28年度からは、日帰りでの全身麻酔による歯科治療を開始している。

本施設は、群馬県における障がい者歯科診療の中核としてのみならず、歯科医師、歯科衛生士、施設職員、学校関係者、歯科衛生士学院学生などに対する様々な研修や教育機関としての役割を担っている(平成24年に日本障害者歯科学会臨床研修施設に認定)。

令和5年度においては、診療は月曜から金曜までの午前午後、週5日間、歯科医師1～2名、歯科衛生士4～6名の体制で歯科診療を行った。診療日数は236日、延べ患者数3,854名の診療にあたっている。また、平成25年9月より障害児(者)歯科診療協力医研修会を開催し、地域の障がい児(者)歯科診療の中心となるべく協力医の養成をおこなっている。現在、群馬県歯科医師会認定障害児(者)歯科診療協力医の人数は63名となっている。

なお、群馬県内では心身障がい児(者)に対する歯科診療の提供は必ずしも十分ではなく、二次医療機関としては、本センター以外では富岡市と館林市の2地区にまた、3次医療機関としては、渋川市に県立小児医療センターの診療施設があるのみである。

群馬県歯科総合衛生センターにおける患者数推移(人)

年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
患者数	5, 832	5, 887	5, 636	5, 000	4, 642
年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
患者数	4, 109	3, 270	3, 827	3, 754	3, 854

令和5年度対応件数：静脈内鎮静法実施人数 延べ 137名
日帰り全身麻酔診療人数 延べ 4名

中毛地区6施設：こがね荘、赤城野荘、しろがね学園、ルンビニー苑、アシスト、
第二天啓園
西毛地区6施設：群馬整肢療護園、第二都学園、大平台学園、友貴園、都学園、
はるな郷
東毛地区4施設：エルシーヌ藤ヶ丘、つつじヶ丘学園、つつじヶ丘光の園、
はーとふるチハヤ
北毛地区9施設：しきしま、誠光荘、薫英荘、あかぎ育成園、めぐみの里、
西群馬病院、あけぼのホーム、並木路荘、三愛荘

【使用施設】

群馬県歯科医師会館内群馬県歯科総合衛生センター

【対応人員】

当事業は、歯科医師2～3名（常勤1名、非常勤8名での輪番）、歯科衛生士4名（
常勤4名※年度途中より6名）、事務職員2名であたった。

【許認可等】

病院等の開設許可（診療所）（医療法（昭和23年法律第205号）第7条第1項）
群馬県知事

【障害児（者）歯科診療協力医研修会】

令和5年度は、研修を2回開催した。

（1）令和5年度第1回障害児（者）歯科診療協力医研修会

日 時：令和5年11月2日（木）午後7時～午後8時30分

場 所：群馬県歯科医師会館 5階大ホール

演題1：「群馬県歯科総合衛生センターにおける近年の診療実態について」

講師1：群馬県歯科総合衛生センター 歯科医長 中内 彩乃 先生

演題2：「障害児（者）の対応ー歯科麻酔の視点からー」

講師2：医療法人徳洲会 鎌ヶ谷総合病院 歯科口腔外科 久木留 宏和 先生

出席者：70名

（2）令和5年度第2回障害児（者）歯科診療協力医研修会

日 時：令和6年2月22日（木）午後7時～午後8時30分

場 所：群馬県歯科医師会館 5階大ホール

演 題：「今日も無事故で障害者歯科ー医療安全に配慮した障害者歯科診療ー」

講 師：東京歯科大学 小児歯科学講座講師 辻野 啓一郎 先生

出席者：93名

【対応委員会】

歯科総合衛生センター管理委員会

(2) 心身障がい児(者)施設等における歯科健診に関する事業(平成27年度より公益社団法人に移行したことに伴い収益事業から公益事業に変更)

【事業概要】

(1) 障がい児(者)施設における歯科健診

歯科医療の弱者である障がい児(者)に対し、障がい者福祉厚生施設を訪問し、入所者の歯科健診を行い、歯科疾患の発見に努め、障がい児(者)、家族及び施設に対して歯科受診等の必要な指導を行う。

また、施設の嘱託歯科医、協力歯科医に対し、その結果と措置を報告する。

令和5年度は、14施設、345名の健診を行った。

(2) 障がい児(者)施設における歯科口腔保健指導

障がい児(者)施設の要望に応じて、障がい児(者)の歯や口腔の健康維持や疾病予防を目的とした口腔衛生指導を実施する。

令和5年度は、5施設にて指導を行った。

(3) 群馬県障害児(者)歯科診療施設連携協議会の開催

【事業内容】

群馬県歯科総合衛生センターを核とした県内の障害児(者)歯科診療施設【県立小児医療センター・富岡甘楽口腔保健センター・館林邑楽歯科保健医療センター】との顔の見える診療連携の充実を図ることを目的に連携協議会を開催した。

令和5年度が第1回目の開催となったため、各施設の診療体制の紹介や対応に困る事例等について活発な意見交換が行われた。

日 時：令和6年3月13日(水) 午後7時30分～午後8時30分

場 所：群馬県歯科医師会館 4階第2会議室

出席者：5施設 14名(参加施設等は下の通り)

- | | |
|-----------------|------------------------|
| ① 群馬県立小児医療センター | 木下歯科医師、瀬下歯科衛生士 |
| ② 富岡甘楽歯科医師会 | 落合歯科医師、中野歯科衛生士 |
| ③ 館林邑楽歯科医師会 | 富田歯科医師、三坂歯科衛生士 |
| ④ さわらび歯科クリニック | 鈴木歯科医師、大竹歯科衛生士 |
| ⑤ 群馬県歯科総合衛生センター | 中内歯科医師、鈴木歯科衛生士 |
| ⑥ 群馬県歯科医師会 | 高松副会長、斉藤常務理事、外丸委員、大嶋委員 |

【対応委員会】

地域保健委員会 障害児(者)対策部会

歯科総合衛生センター管理委員会

(4) 8020県民運動推進特別事業(群馬県受託事業)

【事業概要】

この事業は国民の歯科疾患予防等、歯の健康の保持を推進させる観点から、都道府県が地域の事情に応じた8020運動に係わる政策的な事業を行うとともに、歯科保健事業の円滑な推進の整備を行うことを目的とし、本会に委託された事業である。

令和5年度は次の事業を実施した。

(1) 他職種・多職種協働関連事業

超高齢社会を迎え、在宅医療・介護の提供は、今後益々その重要性を増すものと考えられる。そのなかで、周術期における口腔機能管理の推進、栄養サポートチームによる食べられる口腔の管理の推進など、口腔機能の維持管理をおこなううえで、チーム医療における他職種・多職種連携推進の重要性は益々高まっている。

そこで、これらを背景とした他職種協働事例を学び、歯科医師ならびに関係団体との意識、知識の共有を図るための講習会を令和5年度は、以下のとおり開催した。

日 時：令和5年12月9日（土）午後7時～午後9時
場 所：群馬県歯科医師会館 4階第2会議室
演 題：「リハビリテーション・栄養・口腔管理の三位一体」
講 師：東京女子医科大学病院リハビリテーション科
教授・基幹分野長 若林 秀隆 先生
出席者：41名

（2）歯科医師等研修事業

群馬県の保健医療計画で4疾病（がん、脳卒中、急性心筋梗塞、糖尿病）において、歯科の関わりが明記されている。生活習慣病に対する歯科保健の対応について専門職を対象に研修会を開催。

日 時：令和5年10月28日（土）午後7時～
場 所：群馬県歯科医師会館 4階第2会議室
演 題：「糖尿病とその合併症について考える」
講 師：群馬大学大学院医学系研修科
公衆衛生分野 教授 浜崎 景 先生
出席者：37名

4 県民への普及啓発及び社会貢献に関する事業

（1）群馬県歯科保健賞基金

【事業内容】

この事業は群馬県内において歯科保健の向上発展に寄与した団体または個人を表彰し、歯科保健に関する意識向上を図るために行なわれている。

平成3年4月に群馬県よりの助成金、第41回保健文化賞（第一生命）賞金、日本航空機事故特別会計資金を原資に群馬県歯科保健賞を制定し、その運営を図るため群馬県歯科医師会に群馬県歯科保健賞基金を設置した。平成27年度には歯科保健賞の原資として、群馬県学校歯科医会より300万円の繰り入れが行われ、群馬県歯科保健賞、群馬県歯科保健奨励賞の他に歯科保健に特別に功績があった者に対して歯科保健特別賞を設けた。また、平成28年度からは群馬県歯科保健奨励賞の表彰数を8表彰以内から10表彰以内（この内、学校歯科保健は3表彰以内から5表彰以内に変更）に見直しを行った。また、歯科保健特別賞を設けることにより、今後、歯科保健賞への応募者の増加が見込まれていることから、審査員を増員し、より効果的で適正な審査が行えるよう群馬県歯科保健賞基金設置要綱の一部改正を行った。

表彰は県内有識者並びに行政関係職員、本会役員等から構成される選考委員会によって決定され、群馬県歯科保健賞、群馬県歯科保健奨励賞、群馬県歯科保健特別賞の各賞を授与している。

表彰対象は群馬県内において、歯科保健の分野において優れた業績を挙げた団体または個人を対象とするものとしその基準は概ね以下のとおりである。

（1）表彰対象

ア 地域社会において歯科保健衛生の普及向上に著しく寄与した功績があると認められたもの

- イ 学術研究等を通じて歯科医療の向上に著しく貢献したと認められるもの
- ウ その他上記のいずれかに準ずる顕著な功績があると認められたもの

(2) 対象分野

- ア 母子歯科保健、学校歯科保健、成人歯科保健、産業歯科保健、障害者歯科保健、高齢者歯科保健のいずれかの分野
- イ 上記の複数の分野にわたる歯科保健
- ウ 一生涯を通じた歯科保健

(3) 表彰の種類及び賞金等

- 群馬県歯科保健賞 5万円（個人）・10万円（団体）（表彰数は5表彰以内）
- 群馬県歯科保健奨励賞 3万円（個人または団体）
（表彰数は10表彰以内（学校歯科保健分野は5表彰以内））
- 群馬県歯科保健特別賞 群馬県歯科保健賞審査委員会にて推薦された個人または団体
賞金は審査委員会にて決定

(4) 歯科保健賞選考審査委員会の開催 令和5年11月8日（水）午後6時
ホテルラシーネ新前橋「秋桜の間」

令和5年度においては、群馬県歯科保健賞5賞（個人1賞、団体4賞）、群馬県歯科保健奨励賞6賞（個人1賞、団体5賞）を第33回群馬県歯科保健大会表彰式典（令和5年12月12日（水））の席上で表彰をした。

歯科保健賞表彰数

表彰 別 年度	歯科保健賞		歯科保健奨励賞		歯科保健特別賞	
	個人	団体	個人	団体	個人	団体
令和5年度	1	4	1	5	—	—
令和4年度	2	3	1	2	1	—
令和3年度	1	3	3	4	—	—
令和2年度	1	4	3	5	—	—
令和元年度	—	2	3	5	—	—

【対応人員】

当事業は群馬県健康福祉部長、群馬県健康福祉部健康長寿社会づくり推進課長、群馬県教育委員会健康体育課長、群馬県保健所長会会長、NHK前橋放送局長、上毛新聞社編集局報道部長、群馬テレビ株式会社副社長、エフエム群馬取締役、群馬県学校歯科医会役員、本会役員から構成される選考委員会が当たった。

5 歯科保健事業の推進及び歯科保健衛生の普及向上に関する全国的な取り組みに関する事業

【第44回全国歯科保健大会への参加】

テーマ：「健口美人で健康長寿！」美の国あきたへ来てたんせ

日 時：令和5年10月14日（土）12時30分～16時20分

会 場：「あきた芸術劇場ミルハス」 秋田県秋田市千秋明徳町2-5 2

出席者：村山利之会長、高瀬裕志常務理事（日歯理事）、佐野公永常務理事、松本堅志
郎地域保健委員会公衆衛生部長

受賞者：厚生労働大臣表彰 小野好一先生（太田新田）

日本歯科医師会会長表彰 山口 進先生（沼田利根）
次期開催県：熊本県

6 緊急災害歯科医療や避難所等における口腔衛生を中心とした公衆衛生活動を支援することを通じて被災者の健康を守り、地域歯科医療の復旧の支援に関する事業

令和6年1月1日に発生した能登地方を震源とする地震は、石川県を中心に甚大な被害をもたらした。日本歯科医師会は石川県歯科医師会の要請を受け、各都道府県歯科医師会に災害歯科支援チームの派遣要請を行い、救援物資の配布など、被災地の支援活動を実施した。本会においても災害対策本部会議を開催し、群馬県JDAT（JDAT：Japan Dental Alliance Team：日本災害歯科支援チーム）マニュアルを策定し、2月9日（金）～2月12日（月）の4日間にわたり石川県羽咋郡志賀町に出向き災害歯科支援活動に取り組んだ。

日 時：令和6年2月9日（金）～令和6年2月12日（月）

場 所：石川県羽咋郡志賀町（はくいぐん しかまち）

派遣箇所：9か所

処置人数：61人

派遣者：歯科医師2名、歯科衛生士2名、事務職1名

第2 その他の事業

（1）会館会議室等貸出事業（収益事業）

【事業の概要】

会員、前橋市歯科医師会、各歯科大学同窓会、関係諸団体等に福利厚生の一環として会館内の会議室等の貸し出しを行っている。

また、関係団体である群馬県歯科医師国民健康保険組合、NPO法人群馬県歯科衛生士会、(株)ディー・エス・ぐんま、群馬県歯科医師連盟である。

（2）群馬県歯科医師会労働保険事務組合

【事業概要】

本会会員の医療機関並びに従業員の安定した就業を図るため、昭和60年3月に群馬県歯科医師会労働保険事務組合を設置した。本組合では、労働者災害補償保険法及び雇用保険法並びに関係通達に基づき、加入している会員診療所従業員の労働保険（労災保険、雇用保険）の事務代行業務を行なう。業務の内容は労働保険料の申告、納付、雇用保険における被保険者の資格取得、喪失等、その他労働保険に関する事務代行となる。

令和5年度の加入事業所数は386事業所、雇用保険への加入従業員数は1,102名となっている。

第3 法人運営管理事業

（1）総務委員会

【事業内容】

本会の運営管理に関する事業を実施した。

ア 表彰等の開催

・群馬県歯科医師会会員表彰

群馬県歯科医師会や群馬県高等歯科衛生士学院のために、ご尽力いただいた会員を表彰した、今年度は有功賞4名、特別功労賞9名、功労賞2名、奨励賞19名で計34名の先生が受賞され、12名の先生にご出席をいただいた。

日 時：令和5年10月12日（木）午後5時30分～午後6時
場 所：群馬県歯科医師会館 4階第2会議室

・歯科口腔保健業務功労者群馬県歯科医師会会長表彰

技工士または歯科衛生士の業務を通じて社会に貢献し、その功績が顕著であり、将来も引き続き優れた活躍が期待できる者を表彰し、歯科口腔保健事業の向上及び県民の健康福祉の増進に資することを目的とし、歯科技工士及び歯科衛生士の計8名の方々が表彰された。

日 時：令和5年10月12日（木）午後午後6時
場 所：群馬県歯科医師会館 4階第2会議室

イ 新年祝賀会の開催（令和6年1月8日（月）ホテルラシーネ新前橋）

新年を寿ぎ各界の関係者と本会会員との懇親を図る為、新年祝賀会を開催した。令和6年は131名（来賓69名、会員等62名）の出席をいただいた。

ウ 敬寿者祝賀会の開催（令和5年9月16日（土）ホテルラシーネ新前橋）

敬寿者（本会会員のうちの終身会員）を対象とした祝賀会を開催した。本年の受賞者は、本会在籍50年に達した特別褒賞11名でしたが、ご出席いただけませんでした。令和5年度に終身会員になられた先生は、おりませんでした。

当日は44名（敬寿者7名、会員・職員37名）の出席をいただいた。

エ 各種表彰合同祝賀会の開催（令和6年2月17日（土）ホテルラシーネ新前橋）

令和5年度中に各種表彰の栄に浴した諸先生方のご功績と栄誉を称え、祝賀会を開催し、64名（受賞者15名、会員等49名）の出席をいただいた。

令和5年度中に各種表彰（叙勲、大臣、知事表彰等）を受賞された先生方54名。

オ 会員名簿の発行

隔年で発行を行っており、令和5年度は発行を実施した。

カ 無料法律相談及び無料労務管理相談

本会会員を対象とした無料法律相談、無料労務管理相談の対応

キ 関係団体連絡調整会議の開催

本会と関係団体（学校歯科医会、歯科医学会、歯科国保組合、歯科医師連盟）との緊密な連携と円滑な運営を図るため連絡調整会議を予定していたが、令和5年度は実施していない。

ク 関東地区歯科医師会諸会議・協議会の開催

関東地区歯科医師会諸会議・協議会（会長・専務理事・事務局長会議、役員連絡協議会、審査委員連絡協議会）が持ち回りで開催される。令和5年度は栃木県が当番県で諸会議等を開催した。

（2）選挙管理委員会

【事業内容】

選挙管理委員会は、定款24条並びに同26条、定款施行規則第30条、同31条に基づき、選挙に関する委員会の性格を明確にして、運営を円滑に行う。

（1）選挙管理委員会の開催

本会の行う選挙が公正かつ円滑に行われることを目的に、令和5年度は、理事・監事選挙、日本歯科医師会代議員及び予備代議員選挙について実施した。

ア 会長候補者選挙に関すること

群馬県歯科医師会会長の任期については、令和5年6月開催の公益社団法人群馬県歯科医師会定時総会終結の時から令和7年6月開催の定時総会終結の時までである。会長候補者選挙については、令和4年度中（令和5年1月）に実施しており、令和5年度には行わなかった。

イ 理事・監事選挙、日本歯科医師会代議員及び予備代議員選挙に関すること

令和5年6月開催の公益社団法人群馬県歯科医師会定時総会終結時をもって、公益社団法人群馬県歯科医師会理事・監事の任期が満了となるので会長候補者・理事・監事選挙規則第16条第2項の規定により、理事・監事選挙を執り行った。また、群馬県歯科医師会選出日本歯科医師会代議員選挙規則第7条により、本会理事・監事選挙と併せて日本歯科医師会代議員及び予備代議員の選挙も実施した。

理事選挙

令和5年4月17日に告示を行い、令和5年4月28日に立候補の届出を締め切ったところ、下記11名の立候補届出があった。会長候補者・理事・監事選挙規則第19条第2項及び役員選挙実施要領第7条により、投票による選挙を行わず、下記候補者の無投票による当選が決定した。下記候補者は、令和5年6月に開催した本会定時総会に選任議案として上程し、会長候補者として当選されている村山利之先生（高崎）も理事当選者とみなして併せて選任議案として上程した。

◎理事選挙当選者

高松 透浩	先生	前 橋
井田 順子	先生	高 崎
森島 愛一郎	先生	桐 生
高瀬 裕志	先生	高 崎
高橋 智幸	先生	高 崎
斉藤 崇	先生	館林邑楽
佐野 公永	先生	前 橋
遠藤 輝治	先生	藤岡多野
高橋 勉	先生	渋川北群馬
高井 貞浩	先生	高 崎
久保田 順子	先生	太田新田

監事選挙

令和5年4月17日に告示を行い、令和5年4月28日に立候補の届出を締め切ったところ、下記2名の立候補届出があった。会長候補者・理事・監事選挙規則第19条第2項及び役員選挙実施要領第7条により、投票による選挙を行わず、下記候補者の無投票による当選が決定した。下記候補者は、令和5年6月に開催した本会定時総会に選任議案として上程し、本会の会員以外の者で、落合謙一先生を外部監事として、選任議案として併せて上程した。

◎監事選挙当選者

割田 一敏	先生	沼田利根
曾根 雅之	先生	高 崎

日本歯科医師会代議員選挙

令和5年4月17日に告示を行い、令和5年4月28日に立候補の届出を締め切ったところ、下記2名の立候補届出があった。会長候補者・理事・監事選挙規則第19条第2項及び役員選挙実施要領第7条により、投票による選挙を行わず、下記候補者の無投

票による当選が決定した。下記候補者は、令和５年６月に開催した本会定時総会に選任議案として上程した。

◎日本歯科医師会代議員選挙当選者

村山 利之	先生	高 崎
森島 愛一郎	先生	桐 生

日本歯科医師会予備代議員選挙

令和５年４月１７日に告示を行い、令和５年４月２８日に立候補の届出を締め切ったところ、下記２名の立候補届出があった。会長候補者・理事・監事選挙規則第１９条第２項及び役員選挙実施要領第７条により、投票による選挙を行わず、下記候補者の無投票による当選が決定した。下記候補者は、令和５年６月に開催した本会定時総会に選任議案として上程した。

◎日本歯科医師会予備代議員選挙当選者

高松 透浩	先生	前 橋
井田 順子	先生	高 崎

【対応人員】

当事業は、選挙管理委員会委員７名が対応した。

（３）裁定委員会の開催

【事業内容】

裁定委員会は、本会定款施行規則第３８条第３項に基づきこれを定め、会員の懲戒処分、その他会員に関する重要な事項の審査を行う。群馬県歯科医師会会員として、県民の期待に応えるべく公法上の義務を負う歯科医師としての品位を矜持するために本会に特別委員会として裁定委員会を置く。

裁定委員会で協議する事項がないので、今年度は実施していない。

【対応人員】

当事業は、裁定委員会委員５名が対応する。

【総会、群馬県歯科医師会諸会議の開催】

１ 総会

（１）定時総会 令和５年６月２９日（木）午後７時３０分

採決の結果

第１号議案 令和４年度公益社団法人群馬県歯科医師会決算（案）の承認を求める件
賛成 ６４９人（本人表決者２４人、議決権行使者賛成数６２５人）
反対 ２人（本人表決者 ０人、議決権行使者反対数 ２人）
棄権 ２人

第２号議案 理事選任に関する件

賛成 ６４９人（本人表決者２４人、議決権行使者賛成数６２５人）
反対 ２人（本人表決者 ０人、議決権行使者反対数 ２人）
棄権 ２人

第３号議案 監事選任に関する件

賛成 ６４９人（本人表決者２４人、議決権行使者賛成数６２５人）
反対 ２人（本人表決者 ０人、議決権行使者反対数 ２人）
棄権 ２人

第4号議案 日本歯科医師会代議員及び予備代議員の選任に関する件
賛成 649人（本人表決者24人、議決権行使者賛成数625人）
反対 2人（本人表決者 0人、議決権行使者反対数 2人）
棄権 2人

（2）臨時総会 令和6年3月7日（木）午後7時
採決の結果

第1号議案 （公社）群馬県歯科医師会入会金・会費・負担金等（別表）一部変更（案）の承認を求める件

群馬県歯科医師会委員会規則一部変更（案）の承認を求める件
賛成 634人（本人表決者17人、議決権行使者賛成数617人）
反対 10人（本人表決者 0人、議決権行使者反対数 10人）
棄権 2人

第2号議案 令和6年度公益社団法人群馬県歯科医師会事業計画（案）及び収支予算（案）並びに資金調達及び設備投資見込み（案）の承認を求める件

賛成 643人（本人表決者18人、議決権行使者賛成数625人）
反対 2人（本人表決者 0人、議決権行使者反対数 2人）
棄権 1人

2 定例常務会・臨時常務会 （11回開催）

3 定例理事会・臨時理事会 （20回開催）

4 諸組織運営常務理事会 （12回開催）

5 監事会 （1回開催）

6 郡市区歯科医師会代表者会議

第1回 令和5年6月8日（木）午後7時

協議事項

- （1）郡市区歯科医師会における現況及び県歯への御意見及び御要望並びに事前質問について
- （2）本会からの報告事項及び協議事項について
 - ア．令和4年度（公社）群馬県歯科医師会事業実施報告及び決算（案）、理事、監事、日歯代議員、予備代議員の選任について・・・（別冊・定時総会議案書）
 - イ．その他
- （3）その他連絡事項

第2回 令和5年9月1日（金）午後8時

協議事項

- （1）郡市区歯科医師会における現況及び県歯への御意見及び御要望並びに事前質問について
- （2）本会からの報告事項及び協議事項について
 - ア．歯科健診事業等に係る県歯からの支払い時の消費税の取り扱い（インボイス制度）について
 - イ．JDAT（日本災害歯科支援チーム）について
 - ウ．その他
- （3）その他連絡事項

第3回 令和5年11月9日（木）午後8時

協議事項

- （1）郡市区歯科医師会における現況及び県歯への御意見及び御要望並びに事前質問について
- （2）本会からの報告事項及び協議事項について
ア．次年度本会事業予算編成について
イ．その他
- （3）その他連絡事項

第4回 令和6年2月8日（木）午後8時

協議事項

- （1）郡市区歯科医師会における現況及び県歯への御意見及び御要望並びに事前質問について
- （2）本会からの報告事項及び協議事項について
ア．（公社）群馬県歯科医師会入会金・会費・負担金等（別表）の一部変更（案）について・・・（別冊・臨時総会議案書）
令和6年度（公社）群馬県歯科医師会事業計画(案)及び収支予算(案)並びに資金調達及び設備投資見込み(案)について・・・（別冊・臨時総会議案書）
イ．その他
- （3）その他連絡事項

[参考]

令和6年3月31日現在の群馬県歯科医師会 会員数

第一種正会員	782名
第二種正会員	0名
第三種正会員	28名
準会員	2名
終身会員	94名（第一種70名、第三種24名）
合 計	906名